取扱説明書

エーハイム
エコ フィルター

●このたびは、エーハイムエコ フィルターをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
●正しく安全にお使いいただくために、使用前には必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用下さい。お読みになった後は保存し、必要な時にお読み下さい。
●本製品には保証書がついています。保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管して下さい。
●P2の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

エーハイムジャパンホームページ http://www.eheim.jp
（機種別分解図、各種取扱説明書、総合カタログ、アクセサリー別の使用方法や分解図などご覧になれます）

安全にお使いいただくために

ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。誤ってご使用された場合の保証および事故については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承下さい。

⚠注　意

火災・漏電事故などを避けるためにお守り下さい。

電源コードやプラグを加工したり、ご使用時にたばねたり、柱に打ちつけたりしないで下さい・決して痛んだまま使わないで下さい。電源コードの交換は構造上不可能です。

●電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使い下さい。
●タコ足配線やテーブルタップ（延長コード）の使用は避けて下さい。
●コンセントやプラグ、コードに埃（ほこり）が被らないようにして下さい。
●プラグを差し込むときは、隙間が出来ないよう、しっかり押し込んで下さい。

●水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意下さい。
●痛んだコードは、湿気や水濡れにより火災をおこす恐れがあります。
●プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いて下さい。
●電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。
●引火性のもの（ガソリン、シンナーなど）の近くで使用しないで下さい。
●水槽より低い位置でコンセントを使用する場合は、水切り用トラップ（右図）を設けて下さい。

水の中に手を入れる時は必ずコンセントからプラグを抜いて下さい。

エーハイムによる事故や故障を避けるためにお守り下さい。

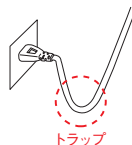
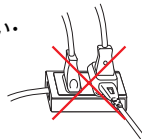
●エーハイムは水面より低い位置にあることと同時に、エーハイムの底と水槽水面との高低差が最大150cm以内になるようにセットして下さい。（P6 セットする場所参照）
●定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いで下さい。エーハイムは水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部駆動部分の掃除や取付けたスポンジ類の掃除は忘れがちですので本書に従って定期的に実施して下さい。

●ろ材はエーハイム専用ろ材を正しくお使い下さい。またろ材は入れ過ぎないで下さい。
●弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁とパイプあるいはストレーナーの間にはさまれる場合がありますので予めご注意下さい。
●エーハイムを空運転させないで下さい。故障の原因となります。
●ホースは専用ホースを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取付けて下さい。
●エーハイムを運転する前に接続部が正しく取付けられ、水漏れや停滞や逆流などがないかをよく確認して下さい。

●本機は日本仕様として製造されています。国内でのみお使い下さい。
●フィルターの目詰まり、故障に備えて、エアーポンプによるエアーレーションの併用、または補助フィルターを併用して下さい。
●本機は屋内専用です。また屋内であっても高温になったり、凍ったりするような場所に設置しないで下さい。
●強度のしっかりした安定した場所に正しく設置して下さい。また、漏水などの時、大変危険ですのでテレビやステレオ、パソコンなど電気製品の周囲に絶対に置かないで下さい。

●エーハイムは梱包など万全を期しておりますが、ご使用になられる前に必ず破損など異常がないかをチェックして下さい。破損などが見つかった場合は御使用なさらずにお買い上げ店にお申し出下さい。
●適合水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚など特にパワーを必要とする場合は、ひとつ大きめの機種を使用して下さい。
●稚魚・小型魚がストレーナー部の吸い込み口より小さい場合、吸い込まれることがあります。スポンジプレフィルターを使用するなど、ご注意下さい。

●本製品は品質向上の為、おことわりなく仕様を変更する場合もありますので予めご了承下さい。

エーハイム製品のお取扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談下さい。

CONTENTS

ご案内(名称変更について)

エーハイムエコフィルター2231、2233、2235は、エーハイムエコフィルターS、M、Lと商品名を変更いたしました。
商品仕様等に変更はございません。

エコフィルター2231 → **エコフィルターS**
エコフィルター2233 → **エコフィルターM**
エコフィルター2235 → **エコフィルターL**

商品仕様

エーハイム エコ フィルター S(2231)

使用電源	100V / 50Hz	100V / 60Hz
適合水槽の水量(ℓ)	40〜57 ℓ	40〜57 ℓ
ポンプ流量(ℓ/h)	300 ℓ/h	370 ℓ/h
最大揚程(m)	1.0m	1.3m
ろ過槽容積(ℓ)	1.6 ℓ	1.6 ℓ
消費電力(ワット)	6W	8W

エーハイム エコ フィルター M(2233)

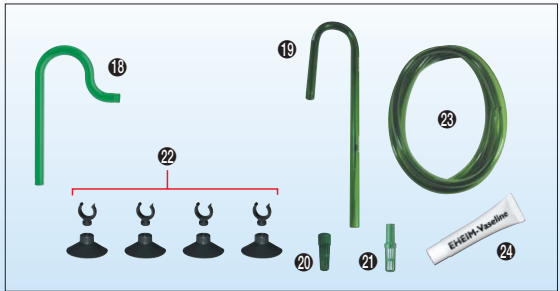
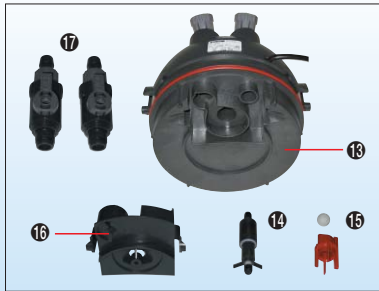
使用電源	100V / 50Hz	100V / 60Hz
適合水槽の水量(ℓ)	57〜114 ℓ	57〜114 ℓ
ポンプ流量(ℓ/h)	480 ℓ/h	550 ℓ/h
最大揚程(m)	1.0m	1.3m
ろ過槽容積(ℓ)	2.4 ℓ	2.4 ℓ
消費電力(ワット)	6W	8W

エーハイム エコ フィルター L(2235)

使用電源	100V / 50Hz	100V / 60Hz
適合水槽の水量(ℓ)	114〜157 ℓ	114〜157 ℓ
ポンプ流量(ℓ/h)	580 ℓ/h	700 ℓ/h
最大揚程(m)	1.3m	1.8m
ろ過槽容積(ℓ)	3.2 ℓ	3.2 ℓ
消費電力(ワット)	9W	12W

※適合水槽は飼育魚種や匹数により異なることがあります。

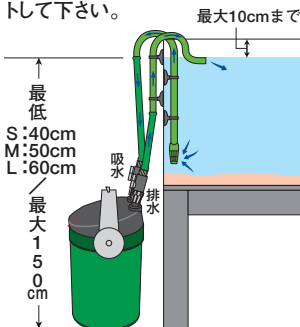
パッケージの中身をご確認下さい

各部の名称

❶排水コネクター
❷吸水コネクター
❸モーターヘッド
❹セーフティーロック（赤表示）
❺Oリング
❻ろ材コンテナ
S（2231）-2個
M（2233）-3個
L（2235）-4個
❼活性炭フィルターパッド
❽細目フィルターパッド
❾粗目フィルターパッド
S（2231）-3枚
M（2233）-5枚
L（2235）-7枚
❿マルチハンドル
⓫フィルターケース
⓬クッションラバー4個
⓭ポンプ室
⓮インペラー／スピンドル
⓯ケース入りボール弁
⓰ポンプ室用カバー
⓱開閉タップ2個
⓲排水パイプ
⓳吸水パイプ
⓴ストレーナー
S（2231）／M（2233）
㉑ストレーナー
L（2235）
㉒クリップ付吸着盤
㉓吸・排水ホース
㉔ワセリン

❶
❷
❸
❹
❺
❻
❼
❽
❾
❿
⓫
⓬
M (2233)
❶
❷
❸
❹
❺
❻
❼
❽
❾
❿
⓫
⓬
L (2235)

設置方法

1 セットする場所

エーハイムエコフィルターの底から水槽水面までの高低差が、最小でS（2231）40cm、M（2233）50cm、L（2235）60cm、最大で各フィルター150cmの範囲内になるようにセットして下さい。

※マルチハンドルによる呼び水機能を確実にするため、水槽上縁から水面までの高低差は、最大で10cmまでとして下さい。

2 吸・排水コネクターの接続

各コネクターに開閉タップを接続しナットを回してしっかり連結します。ホースの向きに合せて各コネクターを配管しやすいように回して下さい。

3 ステッカーを貼る

開閉タップに同封のステッカー（IN/OUT）を貼ります。接着面をきれいにし、乾かしてからお貼り下さい。コネクター近くにIN（吸水側）、OUT（排水側）が区別して表示してあります。

4 クッションラバーの張り付け

粘着テープ付きクッションラバー4個をフィルターケースの底に貼り付けます。接着面をきれいにし、乾かしてからお貼り下さい。

5 吸水及び排水パイプの固定

排水パイプを、水槽の外側からクリップ付吸着盤で固定します。吸水パイプにストレーナーを接続してから、クリップ付吸着盤を使って水槽内部より固定します。
ホースは、折れ曲がった部分がないように確認してから切って下さい。

6 開閉タップに接続

吸水パイプに接続したホースと開閉タップ（IN）を接続し、次に排水パイプに接続したホースと開閉タップ（OUT）を接続して下さい。
ナットをしっかり回して締め、両方の開閉タップをホースとしっかり接続して下さい。

始動方法

1 開閉タップを開く

水を水槽に入れた後、2つの開閉タップを開いて下さい。

2 マルチハンドルを降ろす

マルチハンドルをセーフティロックのところまでゆっくり降ろして下さい。水槽の水が自動的にフィルターに流れ込みます。

3 マルチハンドルを戻す

水が正しく流れ始めたらすぐにマルチハンドルを元のコネクター側へ完全に固定されるまで戻して下さい。（ほぼ垂直になります。）

⚠ **注意**　**お手入れの後など、吸水ホースが完全に水で満たされていて、排水ホース内に水が入っていない場合は開閉タップを接続して開くだけで自動吸水します。この場合マルチハンドルの操作は不要です。このとき空運転を避ける為予めフィルターケース内に水がないようにして下さい。**

⚠ **注意**　**マルチハンドル操作時、指を挟まないように充分にご注意下さい。**

4 チェック

水が完全に溜まってから電源を入れると始動します。水が漏れていないかチェックして下さい。さらに30〜60分後フィルターが正常に作動しているか、水が漏れていないかを再度確認して下さい。

フィルターの開け方

1 吸水側のタップレバーを閉じる

電源プラグを抜く前に、まず吸水側（IN）の開閉タップのレバーを閉じる。

2 排水側のタップレバーを閉じる

次に排水側（OUT）の開閉タップのレバーを閉じます。

3 電源を切る

そして電源を切ります。
濡れた手でさわらないで下さい。

フィルターの開け方

4 開閉タップを分離する

両方のコネクターのナットをゆるめて開閉タップをフィルターから分離します。

5 マルチハンドルを下げる

マルチハンドルをゆっくり降ろし、セーフティーロック（赤い突起）を押しながら、さらに下方にマルチハンドルがフィルターケースに触れるまで下げます。

6 モーターヘッドを持ち上げる

モーターヘッド部を上に持ち上げればかんたんに取り外せます。

**⚠ 注意　フィルターを開ける際には、必ずコネクター部より開閉タップを分離して下さい。
分離せずにはずそうとしても、フィルターは外れません。**

フィルターの閉め方—ワセリン（同梱）の使用

重　要

フィルターケース内に水を入れないで下さい。モーターヘッドを正しく装着する為に、まずマルチハンドルがフィルターケースに触れるまで降りていなければなりません。そして、モーターヘッド部の両端の突起軸を、ハンドル両端のスロット（挿入口）に正しくはめて下さい。モーターヘッド部Oリングが、フィルターケースの口に水平に合わさっているか確認して下さい。そして、マルチハンドルをセーフティロックを越えて、垂直になるまでゆっくり引き上げます。モーターヘッドが自動的に下がり、フィルターケースに密着します。この時、指を挟まないよう気をつけて下さい。6〜7ページを参考に開閉タップを接続して運転します。

⚠ 注意　Oリングを洗うとマルチハンドルがおもくなります。モーターヘッドOリングをフィルターケース密着部にワセリン（同梱）を塗って下さい。特に長時間ご使用の場合ご注意下さい。

⚠ 注意　マルチハンドルが上がらない場合は、無理に上げず、再度正しくやりなおして下さい。Oリングのワセリンがなくなり動きがにぶくなっていると思われる場合は、ワセリンをOリングにうすく塗って下さい。

⚠ 注意　マルチハンドル操作時、指を挟まないよう充分にご注意下さい。

ろ材の交換と洗浄

定期的に粗目パッドを洗浄し交換の目安を参考に新しいものと交換して下さい。フィルターからの排水量が目立って減少してきた時は、ろ材の洗浄又は交換の時期が来ています。初回セット時のフィルターには、汚れたものを吸着する活性炭フィルターパッドが入っていますが吸着力が落ちますので、2週間ほどで活性炭フィルターパッドを取り除いて新しいものと交換して下さい。

「フィルターの開け方」(7ページ)**を参考にモーターヘッド部を取りはずします。**

1 ろ材コンテナを取り出す

ろ材コンテナをフィルターケース部から取り出します。

2 ろ材コンテナを開ける

ろ材コンテナ同士がくっついているので、少しひねりながらろ材コンテナをバラして下さい。
突起部にご注意下さい。

3 ろ材を洗う

ろ材コンテナから粗目パッドを取り出し、ぬるま湯でゆすいで下さい。(粗目フィルターを一度に全部洗うとバクテリア死滅の恐れがあります。時期をずらして洗って下さい。)

4 ろ材のセットの手順

※写真はM(2233)の例です。

フィルターコンテナの一番上の層には、目の細かい白いフィルターパッド又は活性炭フィルターパッドを置いて下さい。そしてこのパッドは掃除の度に新しいものと交換して下さい。ろ材コンテナを重ねてひねり、接続した後は元のフィルターケースに戻して下さい。

付属のエーハイムエコフィルター専用ろ材ですばやく透明な水をつくります。専用交換ろ材も用意されています。

活性炭フィルターパッド(吸着ろ材)
にごり、黄ばみ、悪臭を吸着し、透明にします。
1〜3枚使用します。
枚数が多いほどすばやい効果が得られます。
(交換の目安:2週間に1回。または水質が安定したら取り出す)

細目フィルターパッド(物理ろ材)
魚のフンや残餌をカットします。
(交換の目安:2〜4週間に1回)

粗目フィルターパッド(生物ろ材)
ろ過バクテリアが汚れを分解します。
(交換の目安:6ヶ月に1回)

※さかなの飼育数、種類、環境によりろ材の交換時期を調整して下さい。

ろ材使用枚数 (P14を参照して下さい。)

ろ材コンテナ	ろ材の種類	S	M	L
最上段	※活性炭フィルターパッド	1〜3枚	1〜3枚	1〜3枚
	細目フィルターパッド	1枚	1枚	1枚
	粗目フィルターパッド	1枚	1枚	1枚
中段	粗目フィルターパッド	—	2枚	2枚×2段
最下段	粗目フィルターパッド	2枚	2枚	2枚

活性炭パッド使用時の注意

1. 活性炭フィルターパッドを2〜3枚使用する時は細目フィルターパッドを使用しないで下さい。
2. 魚病薬使用時には活性炭フィルターパッドは取り出して下さい。また、魚病薬の色の吸着に用いた活性炭フィルターパッドは、使用期間の長短にかかわらず新品と交換して下さい。

ポンプ室のそうじ

**フィルターが完全に機能するように、ポンプ室、ボール弁、ホースを時々洗浄して下さい。
スピンドル（シャフト）が磨耗している場合があります。その時は新しいものと交換して下さい。**

1 ポンプ室用カバーを開ける

ポンプ室をあけるには、ポンプ室用カバーの両端を押さえながら上に引っ張って下さい。外れない時は横の凹部に指を入れながら持ち上げますとうまく外れます。突起部にご注意下さい。

2 ポンプ室内のそうじ

ポンプ室、カバー、内部水路、インペラードライブマグネットは柔らかいブラシできれいに掃除して下さい。（エーハイムインペラーブラシ エーハイムコード4009550）

3 ボール弁のそうじ

ポンプ室を開けると赤いケース入りボール弁が見えます。ボール弁は、スタート時の吸水中は自動的に排水路を閉じ逆流を防いでいます。ボールケースを取り出し柔らかいブラシで掃除して下さい。
ボールがコケ等で汚れたり、劣化した場合は、新しいものと交換して下さい。

4 ポンプ室用カバーを閉める

ポンプ室カバーはロックが正常位置にはまるまでポンプヘッドのほうへ「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい。

5 ワセリンの塗布

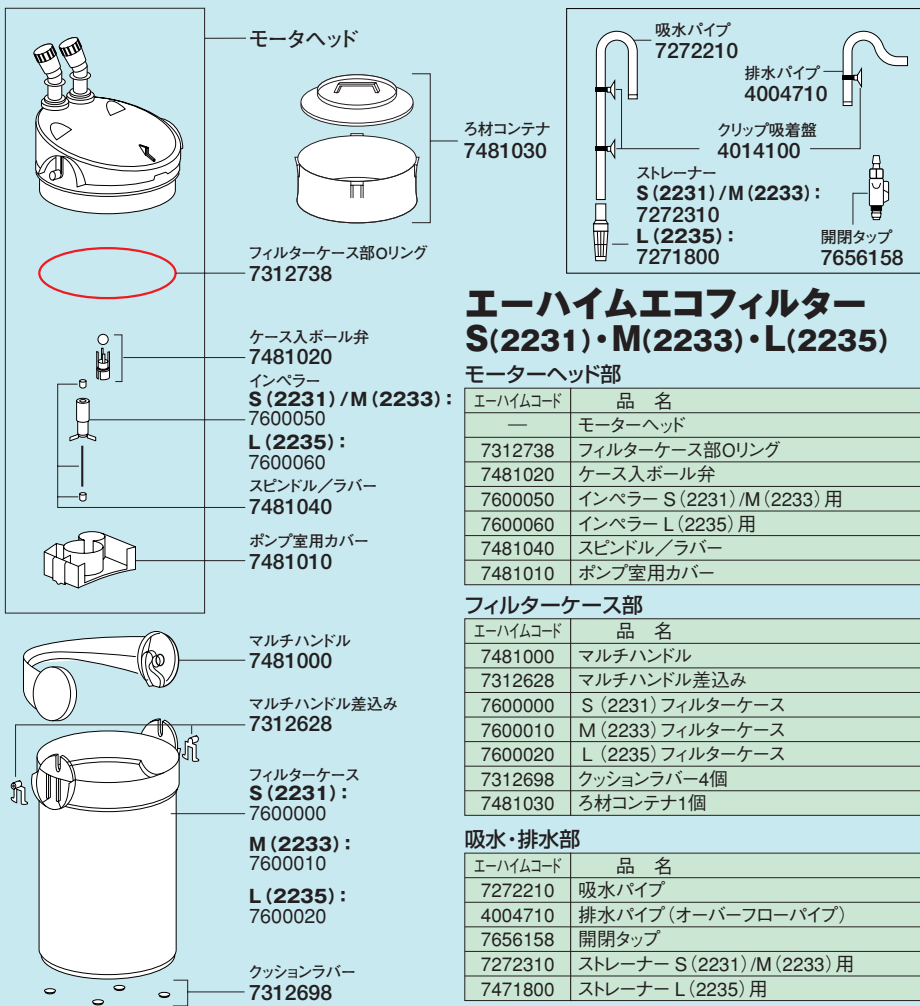
モーターヘッドのOリングはその機能を確実に働かせるため、滑らかな素材で作られています。掃除の時などにOリングのすべりをよくするために同梱のエーハイム専用ワセリンの塗布をOリング必らず行って下さい。それでも改善されない場合には、Oリング（エーハイムコード7312738）をお取替え下さい。
※P8フィルターの閉め方―ワセリン（同梱）の使用を参照して下さい。

生物に安心の
エーハイムワセリン
エーハイムコード7345988（同梱）

6 ホースの洗浄

ホースの汚れがひどくなると流量の低下を招く可能性があります。ホースの洗浄にはホースクリーナー（エーハイムコード4004570）のご使用をお勧めします。

ホースクリーナー
エーハイムコード4004570

主要部品図

エーハイムエコフィルター S(2231)・M(2233)・L(2235)

モーターヘッド部

エーハイムコード	品　名
—	モーターヘッド
7312738	フィルターケース部Oリング
7481020	ケース入ボール弁
7600050	インペラー S (2231) /M (2233) 用
7600060	インペラー L (2235) 用
7481040	スピンドル／ラバー
7481010	ポンプ室用カバー

フィルターケース部

エーハイムコード	品　名
7481000	マルチハンドル
7312628	マルチハンドル差込み
7600000	S (2231) フィルターケース
7600010	M (2233) フィルターケース
7600020	L (2235) フィルターケース
7312698	クッションラバー4個
7481030	ろ材コンテナ1個

吸水・排水部

エーハイムコード	品　名
7272210	吸水パイプ
4004710	排水パイプ (オーバーフローパイプ)
7656158	開閉タップ
7272310	ストレーナー S (2231) /M (2233) 用
7471800	ストレーナー L (2235) 用

エーハイム エコ フィルター用アクセサリー

〈吸水〉

エーハイムコード	品　名
4004950	T-ジョイント
4004550	パイプクリーナー
4004570	ホースクリーナー
4014100	クリップ吸着盤 (2ヶ入)
4004800	プラスチックパイプ (1m)
4004940	ホース (1mにつき)
4004949	ホース (3m)
3535000	エーハイム油膜取り (小)
4004530	ホースバンド (2ヶ入)

〈フィルターパッド (専用ろ材) 〉

エーハイムコード	品　名
2616316	細目フィルターパッド 3枚入 エーハイムエコ
2616311	粗目フィルターパッド 3枚入 エーハイムエコ
2628311	活性炭フィルターパッド 3枚入 エーハイムエコ

〈排水〉

エーハイムコード	品　名
4004950	T-ジョイント
4004550	パイプクリーナー
4004570	ホースクリーナー
4014100	クリップ吸着盤 (2ヶ入)
4004800	プラスチックパイプ (1m)
4004940	ホース (1mにつき)
4004949	ホース (3m)
4004700	ジェットパイプ
4003650	ディフューザー
4004530	ホースバンド (2ヶ入)
7275750	シャワーパイプ
7275850	止水栓 (シャワーパイプ用) (2ヶ入)

〈ワセリン〉

エーハイムコード	品　名
7345988	ワセリン 全Oリング用

故障かな？と思ったら

現　　象	原　　因
マルチハンドルがうまく機能しない／おもくなる	開閉タップが閉まっている。
	フィルターケース内に水が入っている。
	ホースが折れている。
	設置場所が正しくない。高低差不足またはオーバー
	Ｏリングに塗布したワセリンが不足している為
マルチハンドルによる呼び水が出来ない	水槽上縁と、水面の高低差が10cm以上ある。
運転開始時の異常音	開閉タップのレバーが開いていない。
	自動吸水が正しく連続して行われていない。
	モーター最上部が、水面と同等または、高い位置にある。
	インペラーあるいはスピンドルの破損もしくは装着不完全。
連続運転中の異常音	10秒以上毎に1回シャーという音がして、排水パイプよりエアーが抜ける。
	インペラーの水アカや汚れや異物による流水量の低下。
	インペラーあるいはスピンドルの破損や摩耗。
	プレフィルターや吸水パイプに接続したスポンジフィルターやろ材等の目づまりによる流水量の低下。
作動しない	運転開始時の異常音を参照。
	モーター関連の異常。
水流が弱くなった／水が出なくなった	ろ材のつめすぎや汚れ。プレフィルター類の目づまり。
	ホースの折れ曲がり・汚れ、開閉タップの汚れ。
	モーターヘッド裏側のインペラーが入っている場所に、空気が溜っている為インペラーが空転している。
水　　漏	Ｏリングのよじれ、装着不良、劣化。
	ホースの結合不全。
	本体の一部の破損。
運転中マルチハンドルが下がる	接触もしくはセット時に固定位置になっていなかった。
モーターヘッドがはずれない	フィルターと開閉タップを分離していない。

上記に該当しない場合は、エーハイム販売店または、エーハイムサービスセンターにご相談下さい。

処　置　方　法
開閉タップを開けて下さい。7ページの始動方法を参照。
水を完全にぬいてから始動して下さい。7ページの始動方法を参照。
ホースの折れを直して下さい。また、たるまないよう短めにカットしてお使い下さい。
6ページを参考に正しい位置に設置して下さい。
Oリング(7312738)に同梱のワセリンを塗って、ハンドルの動きを滑らかにして下さい。
水位を高く（水槽上縁と水面の高低差が10cm以内になる様）して下さい。 6ページのセットする場所参照。
レバーを(開)にします。
6～7ページを参考にして下さい。特に高低差を充分に確保して下さい。
フィルターの底と水面がSで40cm以上、Mで50cm以上、Lで60cm以上はあるようにセットし直して下さい。
部品の交換。または装着をやり直して下さい。
バクテリアの呼吸や水草の光合成などによって生じる気泡がエーハイム内にたまって排出される音です。 故障ではありません。また、ストレーナーから空気が入る様なセッティングは避けて下さい。
エーハイムは、水冷モーターですので、駆動部に水垢や汚れ等を付着させたまま使用すると流量を 低下させ、モーターの寿命を短くしてしまいます。定期的にインペラーを市販のインペラーブラシで 掃除して下さい。
部品を交換して下さい。
プレフィルターや吸水パイプにスポンジフィルターを取り付ける場合は、特に目詰まりによる流水量の 低下に注意し、定期的に掃除して下さい。流水量が低下した状態で使用しますと故障の原因となります。 なお、プレフィルターはエーハイムプレフィルター(4004620)をお使い下さい。
モーターヘッドの修理又は交換が必要です。
セットしなおす。ろ材の掃除、交換。
ホースの矯正または掃除。開閉タップの掃除。(折れ曲がったホースは温水に浸し、柔らかくすると矯正できます。)
一度、電源プラグを抜いてモーターを停止させて下さい。 その後、電源プラグを入れ直して下さい。
Oリングを正しく装着または交換。Oリングはきれいに洗浄してから取付けて下さい。ワセリンの塗布を必ず行って下さい。
ホースとパイプを正しく深く結合させる。
破損パーツを交換して下さい。
7ページの「始動方法」を参照し、マルチハンドルを元のコネクター側へ完全に起こして下さい。 (ほぼ垂直になります。)
7ページの「フィルターの開け方」を参照して分離して下さい。

ご注意！

1 品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。
2 誤ったご使用方法に起因する損害につきましては責任を負いかねます。
3 飼育されている魚など生体の病気や死亡、水草の枯れに対する補償は致しかねます。
予めご了承下さるようお願い申し上げます。

エーハイムろ材の組み合わせ

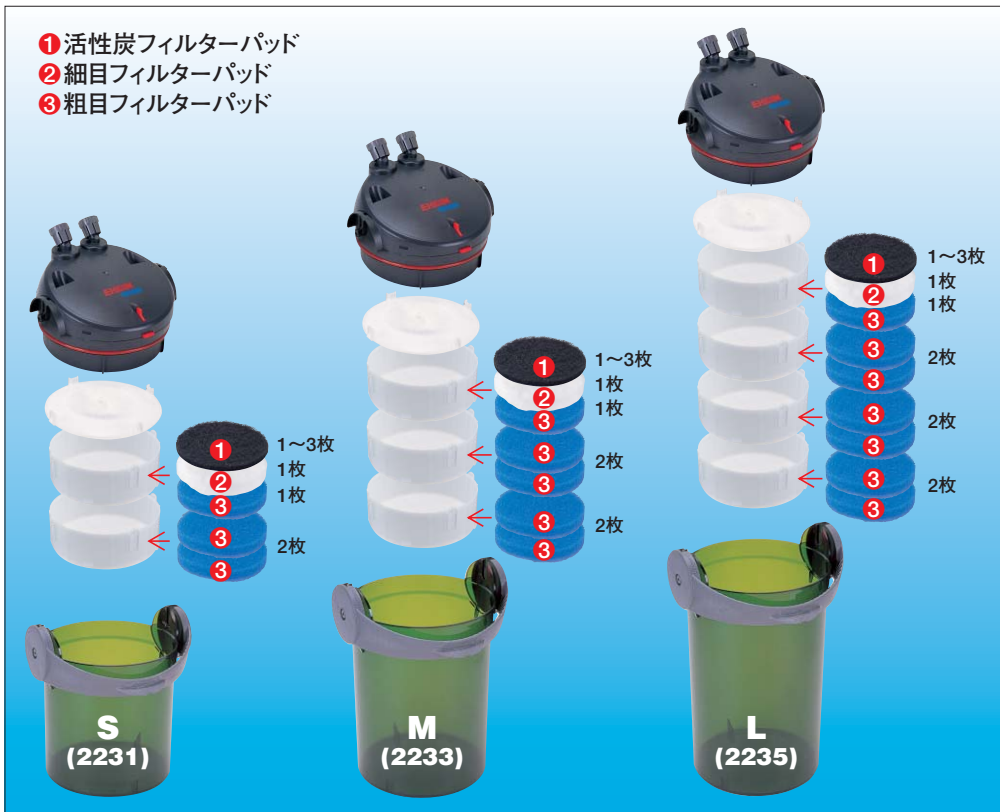
3重ろ過の専用ろ材

**かんたんにセット・交換ができるエーハイムエコフィルター
専用交換ろ材は、すばやく、にごり・黄ばみ・悪臭を吸着する「活性炭フィルターパッド」、
魚のフンや残餌をカットする「細目フィルターパッド」、
ろ過バクテリアの働きで、汚れを分解する「粗目フィルターパッド」の3種類が用意されています。**

❶活性炭フィルターパッド
❷細目フィルターパッド
❸粗目フィルターパッド

S (2231)
❶ 1〜3枚
❷ 1枚
❸ 1枚
❸❸ 2枚

M (2233)
❶ 1〜3枚
❷ 1枚
❸ 1枚
❸❸ 2枚
❸❸ 2枚

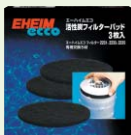
L (2235)
❶ 1〜3枚
❷ 1枚
❸ 1枚
❸❸ 2枚
❸❸ 2枚
❸❸ 2枚

※活性炭フィルターパッドを2〜3枚使用するときは細目フィルターパッドを使用してください。

活性炭フィルターパッド

吸着ろ材 2628311

にごり、黄ばみ、悪臭を吸着し、透明にする吸着ろ材です。

1〜3枚使用します。
2〜3枚使用する場合は、細目フィルターパッドは使用しません。交換時期を早めたり、枚数を多く使用すればするほど、すばやい効果がえられます。

（交換の目安：
2週間に1回。または水質が安定したら取り出す）

細目フィルターパッド

物理ろ材 2616316

魚のフンや残餌をカットします。

活性炭フィルターパッドを2〜3枚使用する場合は、本品（細めフィルターパッド）は使用しないで下さい。
詰めすぎにより、目詰まりが早まります。

（交換の目安：
2〜4週間に1回）

粗目フィルターパッド

生物ろ材 2616311

ろ過バクテリアが付着、繁殖しやすい構造のスポンジろ材です。

有益なろ過バクテリアが、汚れを分解し、安定した水質をつくります。

（交換の目安：
6ヶ月に1回）

※P9の「活性炭パッド使用時の注意」を参照して下さい。

これが機能集約のマルチハンドルだ!!

マルチハンドル
特許
出願中

1 ポンプ部とフィルターケースが接続のうえロックされた位置。マルチハンドルを持ってこのまま持ち運びもできます。

2 マルチハンドルをこの角度まで下げてから①の位置に戻せば、水槽の水がフィルターケース本体に呼び込まれるので、あとは電源を入れてかんたんスタート。

3 セーフティーロックを押しながらゆっくりとマルチハンドルをいっぱいに下げると、ポンプ部とフィルターケースがかんたんに分離できます。

4 マルチハンドルにはセーフティロックが装備されているため、不用意な操作による水もれが防げます。

※写真はエーハイムエコL(2235)です。

保証書のご確認を

お買上げ日、販売店様の名称、住所、電話番号が記入されているか、必ずご確認下さい。

万一故障した場合には、下記に記載の内容で無料で修理・調整致します。
お買上げの日より保証期間内に故障が発生した場合は、お買上げの販売店に保証書を添えてご相談下さい。

無料修理規定

1. 保証期間内に取扱説明書、貼付シールなどの注意書にしたがった使用状態で故障した場合には、無料で修理・調整致します。
2. 保証期間内無料修理の場合、お買上げの販売店に保証書を添えてご依頼下さい。
3. ご転居等でお近くにエーハイム商品取扱店が無い場合には、弊社エーハイム サービスセンターにご相談下さい。
4. 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
   (1) 保証書のご提示がない場合。
   (2) 保証書にお買上げの年月日、販売店名等の記入がない場合。
   あるいは字句を書き換えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、他の機器や器具等から受けた損害。
   (4) 不当な修理や改造による故障または損傷。
   (5) 異常電圧を含む電源不適合。
   (6) お買上げ後の移動、落下などによる故障及び損傷。
   (7) 火災、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷。
   (8) 飼育動物による故障または損傷。
   (9) 観賞魚水槽以外でのご使用による故障及び損傷。
   (10) 付属品などの消耗による交換。
5. 保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、本書ならびに保証書の発行によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間及び保証適用外での修理は有料です。ご不明な場合、お買上げ店または弊社エーハイムサービスセンターにご相談下さい。

エーハイムジャパンホームページ http://www.eheim.jp
（機種別分解図、各種取扱説明書、総合カタログ、アクセサリー別の使用方法や分解図などご覧になれます）

●輸入発売元

エーハイム ジャパン株式会社

〒261-7112 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 ワールドビジネスガーデン マリブイースト
●お問い合わせ／エーハイムサービスセンター TEL.043-297-3901 FAX.043-297-3531

URL http://www.eheim.jp **E-mail** service.center@eheim.co.jp

電話受付時間：月～金（祝日休業）10：00～12：00、14：00～17：00

●製造元／EHEIM GmbH&Co.KG.